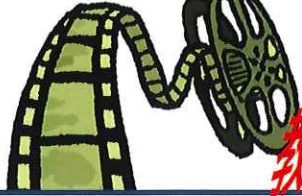


～地域コミュニティづくりをめざして～

令和4年2月発行



北東西南

教育コミュニティ紙 North East West South 2021

吹田市において、地域・学校・家庭が互いの協働のもと、平成12年度に地域教育協議会が立ち上がりました。地域教育協議会は中学校区を単位として青少年育成に関わる各種団体、学校、PTA、地域の有志など各地域の実態に合わせて組織されています。各協議会では、「地域の子供は地域で育てる」をテーマとして、年間を通じて、教育講演会、フェスティバル、音楽会、スポーツ大会、パトロール（見守り活動）、クリーン活動など、子供たちの健やかな成長を育むために様々な取り組みをいただいています。

平成15年度からは、各中学校区の地域教育協議会に委託し、子供たちの安心安全の居場所づくりを目的としたこどもプラザ事業が始まり、はや20年がたとうとしています。

昨年度、今年度と新型コロナウイルス感染症拡大防止のために各地域教育協議会も多くの人が集まる行事を見おくったり、開始時期を遅らせるなどの対応をとり、こどもプラザ事業においても活動に制限を設けるなどして「太陽の広場」、「地域の学校」事業を進めてきました。地域、学校の皆様にはコロナ禍の中、子供たちの健全育成や居場所づくりのためにご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

さて、今回は地域教育協議会の歴史を振り返り、地域や学校のみなさまの足跡をたどってみたいと思います。

地域教育協議会

各地域での
取り組み

平成28年度より
始めた活動プログラム

多くの参加者があった
青少年指導者講習会

留守家庭児童育成室
との合同避難訓練

教育コミュニティ紙「北東西南」の変遷

平成14年度 7月発行

平成29年度 2月発行

令和2年度 2月発行



記念すべき第1号

地域教育協議会の取り組み紹介

コロナ対策を掲載！

『コロナ禍で思うこと』～地域コミュニティの大切さ～

青少年室 室長 大川 雅博

昨年4月から青少年室の室長となりました大川です。よろしくお願いします。

さて、新型コロナウイルス感染症への対応で、当たり前の活動ができず、変化を求められた約2年間でした。人が集まりにくい状況が続き、醸成されてきた地域コミュニティを形成する活動の継続が困難だとの声をお聞きしたりもしました。そのような中でも地域教育協議会の皆さまには、

創意工夫を重ね、子供たちのために太陽の広場や見守り活動等をはじめ、地域のパトロール、花壇整備などの様々な活動を通じて、地域コミュニティが後退しないよう、ご尽力いただいていることに感謝申し上げます。『新しい生活様式』の時代を生きていく子供たちが生き活きと生活するためには、地域の皆様のお力が非常に大切であると改めて感じております。困難な状況が続いておりますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



オンラインで指導者講習会

「地域での青少年活動における身近な安全管理を学びましょう」

令和3年7月27日(火)～8月6日(金)正午までオンライン配信で青少年指導者講習会及びこどもプラザ事業「太陽の広場・地域の学校連絡会」を実施しました。

講師は一般財団法人大阪市青少年活動協会事業部長の 山下 耕二 氏 です。

活動するうえで気をつけることなどを、クイズを交えながらとても分かりやすくお話いただきました。



ここが危ないかな？
(正解 01)
児童公園で遊んでいる時

ハイリッピの法則(1:29:300)

全く突発的に発生する事故は少ない
事故発生には必ず何らかの
原因、前例、兆候がある

1 1次事故発生
29 2次事故発生
300 3次事故発生

300の事故にはならないが
1の事故は必ずある

不安な状況・行動・危険箇所の位置、風速、整備不良、
ルール無視、ふざけ、思い込み、うっかり、勘違い、教育不足等

蜂に刺されたら・・・
ポイズン リムーバーで
毒液を吸い取る

あつ雷！

4m以上
2～3m

45度以内
避難

車の中に入る

家の中に入る

電線の下に入る

公園での遊び、
どこが危ない？

凶暴なスズメバチたち

オオスズメバチ 毒・攻撃力ともに最大
キイロスズメバチ 群居性の強さが多い
モンズメバチ 最も注意

なるほど～

電線の下に入る

指導者講習会のアンケート&感想

- 1位 自分の好きな時間で視聴できるのでよい
- 2位 会場まで行く必要がないので助かる
- 3位 You Tubeの操作が難しかった

家での講習会
で、どうかと思
っていたが、
クイズ等で楽し
かったです

とても参考にな
り、今後の学校、
地域の安全活
動に役立てて
いきたいです

普段気に留め
ない安全管理
を学ぶ事がで
きました

この広報紙では学校支援や子育て支援、大人のネットワーク拡大や子供の課題の共有化を目的として地域教育協議会※の活動や講習会の案内、報告を紹介しています。

※地域教育協議会とは・・・

市内全18中学校区内に設置されており、保・幼・小・中学校、PTA、自治会、青少年育成に関わる各種団体、地域の有志、子供たちによって構成され、子供たちを見守り育てる活動を行っています。

【発行・連絡先】

〒565-0824
吹田市山田西4丁目2番43号
子育て青少年拠点
夢つながり未来館(ゆいぴあ)3F
吹田市教育委員会 地域教育部
青少年室
Tel 06(6816)9890
Fax 06(6816)8554
Eメール
seshonen@city.suita.osaka.jp

